

特長

クラパッドの両面には荷重が増加するにしたがって受圧面積が増えるように直径と高さの異なる4つの突起の配列が設けられています。

軽荷重の精密機械から大荷重用途まで、広い荷重範囲で低い固有振動数が得られ、優れた防振効果が得られます。

製品番号	ゴム硬さ(JIS)	ゴム材質	標準寸法 mm	支持面圧 N/mm ² {kgf/cm ² }	許容面圧 N/mm ² {kgf/cm ² }	用途
RHS-40	40	天然ゴム	240 x 460 x 18t	0.1~0.3 {1~3}	0.4 { 4}	精密機器等、周囲からの振動を遮断したい場合 軽量機器の防振
RHS-40N		クロロプレンゴム				
RHS-60	60	天然ゴム		0.2~0.4 {2~4}	0.5 { 5}	特に防振性能を要求される機械
RHS-60N		クロロプレンゴム				
RHS-85	85	天然ゴム		0.2~0.5 {2~5}	0.7 { 7}	汎用機械 防振性能と安定性の両方を要求される機械
RHS-85N		クロロプレンゴム				
RHS-90	90	天然ゴム		0.2~1.0 {2~10}	1.3 {13}	重量機械および衝撃の大きい機械 安定性を重視する機械
RHS-90N		クロロプレンゴム				

使用温度範囲 標準タイプ RHS-〇〇 天然ゴム -30℃~50℃
耐油タイプ RHS-〇〇N クロロプレンゴム -10℃~70℃

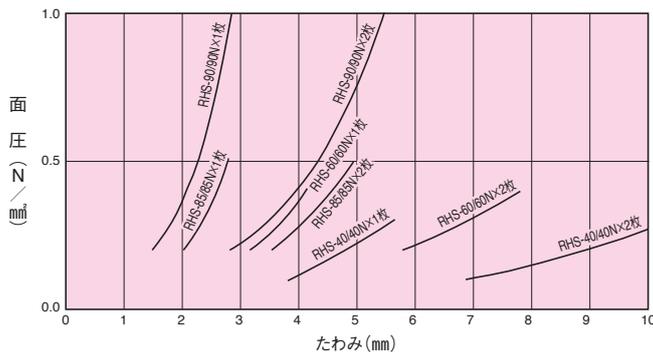
選定手順

1. 機械の用途によりクラパッドの品番を決めます。
2. 選定図により、クラパッドに加えられる面圧を決めます。一般的には安全を見て選定図面圧範囲の中間値を用います。特に防振性能を最優先する時は、最大面圧もしくはそれに近い値を用います。
3. 必要面積の算出

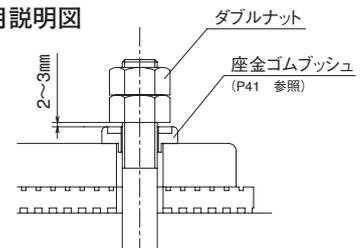
$$\frac{\text{機械荷重 (N)}}{\text{選んだクラパッドの面圧 (N/mm}^2\text{)}} \div 100 = \text{クラパッドの必要面積 (cm}^2\text{)}$$
4. 支持点一ヶ所あたりの所要面積を求めます。

$$\frac{\text{必要面積 (cm}^2\text{)}}{\text{機械の支持点数}} = \text{支持点一ヶ所あたりの所要面積 (cm}^2\text{)}$$
5. クラパッドの寸法を決め、支点の周りに1cm以上余裕を加えて敷いてください。2枚以上重ねて使用する時は間に3mm以上の鋼板を挟んでください。

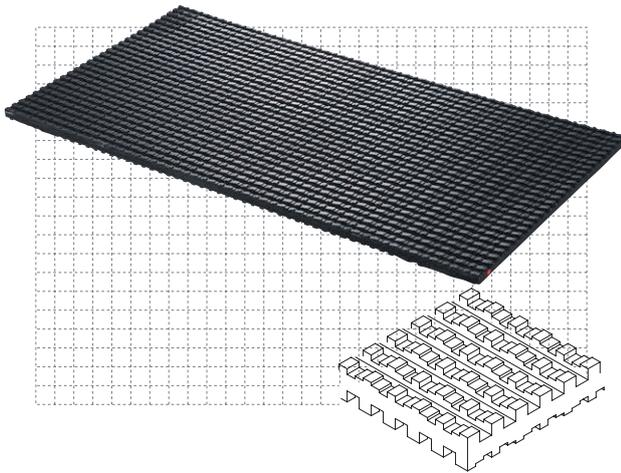
選定図



使用説明図



基礎ボルトへの振動伝播防止の為、ナットとブッシュの間に隙間をあけて下さい。



■ 特 長

- 1.荷重によりたわみが変化**
軽荷重に対してはたわみやすく、大荷重に対してはたわみにくい。
- 2.機械のレベルが変わらない**
支持荷重の大きさに差があっても、機械のレベルはほとんど変わりません。
- 3.機械が歩かない**
横方向の安定性がよく、機械を床に置いたままでも歩きません。

製品番号	ゴム硬さ(JIS)	ゴム材質	標準寸法 mm	支持面圧 N/mm ² {kgf/cm ² }	許容面圧 N/mm ² {kgf/cm ² }	用途
KHS-40	40	クロロプレンゴム	240 x 480 x 12t	0.1~0.4 {1~4}	0.5 { 5}	軽量機械の 防振防音
KHS-60	60	クロロプレンゴム		0.15~0.6 {1.5~6}	1.0 {10}	一般機械の 防振防音
KHS-90	90	クロロプレンゴム		0.2~0.7 {2~7} 0.3~1.0 {3~10}	1.5 {15}	重量機械の 防振防音 緩衝

使用温度範囲 クロロプレンゴム -10℃~70℃

■ 選定手順

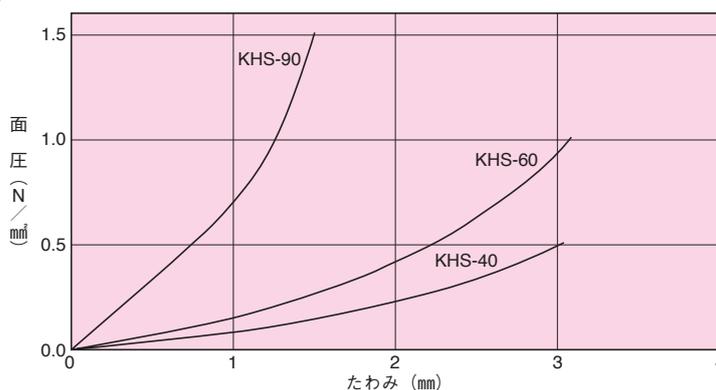
1. 機械の用途により高性能防振パッドの品番を決めます。
2. 選定図により、高性能防振パッドに加えられる面圧を決めます。一般的には安全を見て選定図面圧範囲の中間値を用います。特に防振性能を最優先する時は、最大面圧もしくはそれに近い値を用います。
3. 必要面積の算出

$$\frac{\text{機械荷重(N)}}{\text{選んだ高性能防振パッドの面圧(N/mm}^2\text{)}} \div 100 = \text{高性能防振パッドの必要面積(cm}^2\text{)}$$

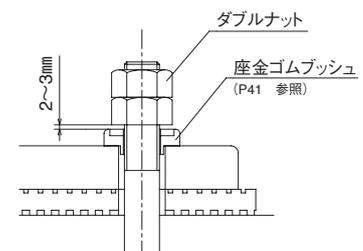
4. 支持点一ヶ所あたりの所要面積を求めます。

$$\frac{\text{必要面積(cm}^2\text{)}}{\text{機械の支持点数}} = \text{支持点一ヶ所あたりの所要面積(cm}^2\text{)}$$

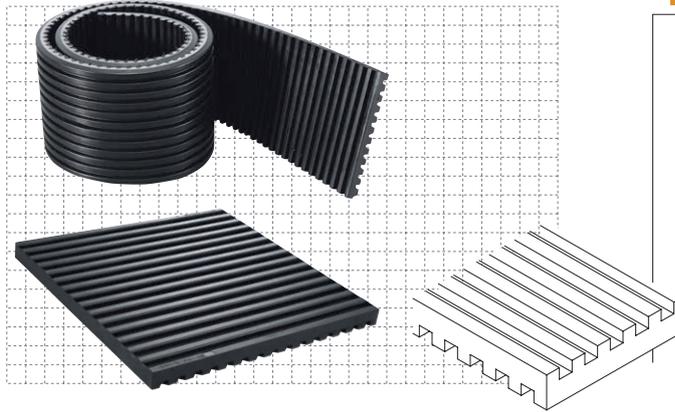
■ 選定図



■ 使用説明図



基礎ボルトへの振動伝播防止の為、ナットとブッシュの間に隙間をあけて下さい。



特長

- 据付け移動が簡単**
機械の据付け、移動が簡単にできます。
現場で適当な大きさに切ることができ、機械の下に敷くだけで効果を発揮します。
- 防音効果が大きい**
騒音、共鳴の防止、高周波振動の遮断に効果があります。
- 経済的**
防振ゴム使用に比べて、経済的な取付けになります。

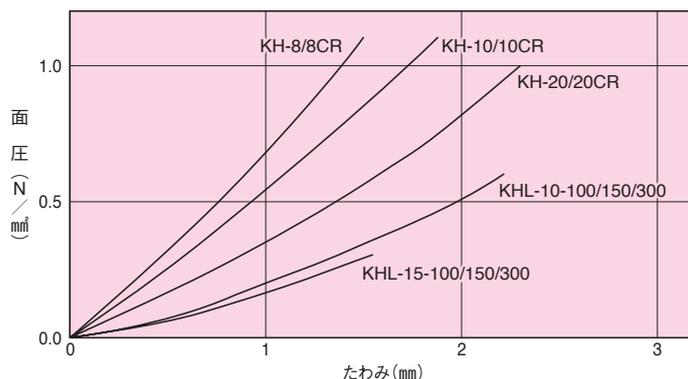
製品番号	ゴム硬さ(JIS)	ゴム材質	標準寸法 mm	許容面圧 N/mm ² [kgf/cm ²]	用途
KH-8	60	天然ゴム	300x 300x 8t	1.1 {11.5}	冷凍機 チリングユニット 冷却塔 エアハンドリングユニット パッケージエアコン 送風機 ポンプ 圧縮機 変圧器 工作機械 鍛圧機械 事務用機器
KH-8CR		クロロプレンゴム			
KH-10	60	天然ゴム	300x 300x10t	1.1 {11.5}	
KH-10CR		クロロプレンゴム			
KH-20	75	天然ゴム	305x 305x20t	1.0 {10.0}	
KH-20CR		クロロプレンゴム			
KHL-10-100	50	天然ゴム	100x1000x10t	0.6 { 6.0}	
KHL-10-100-5M			100x5000x10t		
KHL-10-150			150x1000x10t		
KHL-10-150-5M			150x5000x10t		
KHL-10-300			300x1000x10t	0.3 { 3.0}	
KHL-15-100			100x1000x15t		
KHL-15-100-5M			100x5000x15t		
KHL-15-150			150x1000x15t		
KHL-15-150-5M			150x5000x15t		
KHL-15-300			300x1000x15t		

使用温度範囲 天然ゴム -30℃～50℃ 注：KHL-〇〇-〇〇〇-5Mは接着タイプです。
クロロプレンゴム -10℃～70℃

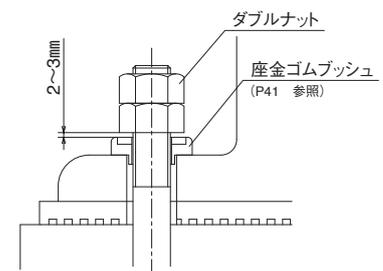
選定手順

- 機械の用途により防振パッドの品番を決めます。
- 選定図により、防振パッドに加えられる面圧を決めます。一般的には安全を見て選定図面圧範囲の中間値を用います。
- 必要面積の算出
$$\frac{\text{機械荷重(N)}}{\text{選んだ防振パッドの面圧(N/mm}^2\text{)}} \div 100 = \text{防振パッドの必要面積(cm}^2\text{)}$$
- 支持点一ヶ所あたりの所要面積を求めます。
$$\frac{\text{必要面積(cm}^2\text{)}}{\text{機械の支持点数}} = \text{支持点一ヶ所あたりの所要面積(cm}^2\text{)}$$

選定図



使用説明図



基礎ボルトへの振動伝播防止の為、ナットとブッシュの間に隙間を空けて下さい。